

竜ヶ崎二高だより NO.8 平成30年11月30日発行

1 『Society 5.0について』

「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）」が Society 5.0 と呼ばれるものだそうです。内閣府が第5期科学技術基本計画で提唱したものです。Society 5.0 があるならば、1.0 や 2.0 などもあるはずですが、それは何かというと狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）と説明されていました。しかし、説明をもう一度読み直してみると、Society 4.0 までは理解できそうですが、Society 5.0 は「サイバー空間」とか「フィジカル空間」という言葉が使われており、それらを高度に「融合させたシステム」となるとますますわかりにくくなります。人間がいなければ「社会」とは言えませんが、その高度に「融合させたシステム」を利用して経済発展と社会的課題の解決ができる、機械やコンピュータに乗っ取られることのない、あくまで「人間」が中心となって存在する「社会」だということを言っているのだと考えられます。昔、「ターミネーター」という映画がありました。シリーズ化され、内容も矛盾だらけですが、大ヒットしました。機械やコンピュータに支配されるとあの映画の画のような世界が生まれかねないということでしょうか。「マトリックス」という映画のシリーズでは人間がサイバー空間の中で生活し、しかもフィジカル空間では巨大なコンピュータシステムのエネルギー源になってしまっていました。それらは高校生皆さんの生まれる前にヒットした映画です。そういう世界ができるのはとても恐ろしいことですが、あくまで人間中心の社会として Society 5.0 というのが考えられているようです。もしかすると、生まれる前からコンピュータが社会で日常的に使われ、スマホ依存症といった言葉があるくらい、スマホが使われている社会で育った皆さんのほうがむしろ分かり易い社会が Society 5.0 なのかもしれません。AI はかなり急速に研究が進められています。AI やそのほかの情報技術を駆使して、自動車の自動運転なども急速に開発が進められています。広大な土地を少数の人間がドローンやセンサー技術などを使って管理し、農業が進められているという話も聞いています。慢性的な人手不足解消の部分でまずは科学技術が使われることになると思いますが、人手不足が解消した後に待ち受ける社会はどうなるのでしょうか。日本政府は Society 5.0 の実現を目指すそうです。実現される社会が「人間中心」の社会であって欲しいと考えます。

校長 宮本 順紀

2 12月の行事予定

- 1日(土) 日本語ワープロ検定
- 2日(日) 文書デザイン検定
- 3日(月) 龍神太鼓(1年)、ものづくり
マイスター製作指導
- 5日(水) 龍神太鼓(1年)、
礼法着付け修講式
- 7日(金) 進路ガイダンス(2年)
- 8日(土) 情報処理技能検定、りゅうが
さきフューチャーセンター
- 9日(日) プレゼンテーション作成検定
- 10日(月) 龍神太鼓(1年)
- 12日(水) 龍神太鼓(1年)
- 14日(金) 分野別進路ガイダンス(1年)
美浦特別支援学校体験学習
- 16日(日)～19日(水) 三者面談
- 19日(水) 学力向上公開授業
- 20日(木) 終業式
- 21日(金) 振替日(12/16)
- 25日(火)～28日(金) 進学課外

3 秋季学校説明会の実施

11月13日(火) 県民の日に実施

- ① 全体会 10:00～10:50
ア 学校長挨拶
イ 生徒会による学校説明
ウ 商業科の説明
エ 人間文化科の説明
オ 質疑応答
- ② 校内見学 11:00～11:30
参加者は生徒51名、保護者34名の
計85名でした。多くの方にご参加いた
だき、ありがとうございました。



4 里山保全活動ボランティア実施

11月10日(土) 実施

今年度3回目の里山保全活動ボランティアを実施しました。参加者は10名と少なかつたものの、初参加の生徒が大保を占めました。初参加の生徒からは「保全活動体験は楽しい」という声を聞くことができました。今年度の活動は今回が最後ですが、次年度も実施する予定です。皆さんの参加をお待ちしています。



6 ものづくり教育フェアでの活躍 いばらきものづくり教育フェア

日時 11月9(金)・10(土)
会場 イオン土浦ショッピングセンター
商業科と人間文化科の生徒達による日頃のものづくり教育の成果を实践・発表しました。商業科は商品販売とプログラミング教室、人間文化科は米粉シフォンケーキ、デコパージュの石けんの販売と課題研究で制作したドレスの発表『ファッションショー』を行いました。



9 30年度生徒会役員選挙実施

会長 石塚 梢 副会長 杉山華風
副会長 齋藤美知加 書記 田中啓伸
会計 トレススヨシ 会計 山中 陸
11月22日(木)に信任された役員です。

5 薬物乱用防止講演会の実施

11月16日(金) 実施

全校生徒を対象に本校体育館にて、竜ヶ崎保健所衛生課 主任 佐藤幸裕氏を講師にお迎えし、薬物乱用がもたらす心身への影響、依存症、疾病との関連、社会への影響などを、講話とビデオ上映で拝聴しました。話に生徒たちは真剣に耳と目を傾けていました。



7 「いばらき教育月間」にかかわる公開授業 「道徳」・「道徳プラス」[11/20]の実施

1・2学年の各クラスにおいて、工夫された道徳の授業が展開されました。参加者は24名でした。



8 絵本作成講習会、 ラオス講演会[11/22]の実施

人間文化では、子どもの発達段階に応じた絵本の作成と、絵本を用いた地域交流に活用するため、絵本ソフト「ピッケのつくるプレゼンテーション」の操作方法を開発者から学んでいます。また、その絵本が、茨城・アジア教育基金を支える会を通してラオスに届けられています。当日は、その会の代表メンバーの3名と、ソフト制作者の朝倉民枝様に、来校頂きました。



10 PTA研修旅行[11/25]の実施

保護者41名、学校側3名の計44名が参加。そのエリア、品川プリンスホテル・ハブナ、劇団四季「夏」(ライオンキング観劇)に行きました。

